Ⓕ Fundamentals Ⓢ Spotlight Ⓓ Design Suite

主な機能一覧

ベーステクノロジー	F	S	D
Parasolidモデリングカーネル	●	●	●
高速な描画テクノロジー(VGM)	●	●	●
Cinewareレンダリングエンジン	●	●	●

2D/3D基本機能	F	S	D
線と面の2D汎用作図編集	●	●	●
図形への透過/影表現	●	●	●
2D/3D対応の文字、寸法作図	●	●	●
スナップルーペ・X線選択モード	●	●	●
スマートオプションディスプレイとクイック検索	●	●	●
オンスクリーンビューコントロール	●	●	●
イメージのクロップ/圧縮	●	●	●
データベース/ワークシート	●	●	●
シートレイヤ・ビューポート	●	●	●
デザインレイヤ・ビューポート	–	●	●
ビューポートスタイル	●	●	●
オーガナイザ(図面構造の集中管理)	●	●	●
リソースマネージャ(リソースの総合管理)	●	●	●
名前の一括変換	●	●	●
ハイブリッドシンボル/2Dコンポーネント	●	●	●
フローティングデータバー	●	●	●
ウインドウタブ/タブパレットの切り離し	●	●	●
2D→3Dへのプッシュ/プルモード	●	●	●
多彩で強力な3Dモデリング/編集	●	●	●
統合ビュー	●	●	●
クリップキューブ(3Dモデルのリアルタイム切断)	●	●	●
2D/3D対応のワーキングプレーン	●	●	●
協働設計支援(プロジェクト共有)	–	●	●
クラウド連携・リモート	●	●	●
DXF/DWG取り込み・取り出し	●	●	●
PDF(2D)取り込み・取り出し	●	●	●
PDF(3D)取り出し	–	●	●
Excel参照・取り込み・取り出し	●	●	●
パブリッシュ(DXF/DWG/DWF/Excel)	●	●	●
パブリッシュ(PDF/印刷/イメージ)	–	●	●
3Dレンダリング	●	●	●
バックグラウンドレンダリング	●	●	●

2D/3D基本機能	F	S	D
オブジェクトレベルの表示設定	–	●	●
ビューポートレンダリング	●	●	●
パスベースのウォークスルーアニメーション	●	●	●
写真と3Dの合成(Camera Match)	●	●	●
イメージエフェクト	●	●	●
豊富なシェーダ	●	●	●
パララックスバンプ/シャドウキャッチャー	●	●	●
背景テクスチャ/背景放射光/フィジカルスカイ	●	●	●
コースティクスフォトン	●	●	●
ソフトシャドウ/アンビエントオクルージョン	●	●	●
CPUでも利用可能なRedshiftレンダリング	●	●	●
VGX(AR)、パノラマビュー取り出し	●	●	●
Twinmotionダイレクトリンク	●	●	●
Omniverseコネクター(Windowsのみ)	●	●	●

建築・内装設計機能	F	S	D
マテリアル作成	–	●	●
データマネージャとデータタグ	–	●	●
グリッド線(通り芯)とレベル基準線	–	●	●
スペース作成(空間定義)/部屋仕上げ	–	●	●
ストーリ[階層]管理	–	–	●
スタイルに対応した構造材	–	●	●
キャビネット/カウンタートップ	–	●	●
壁/カーテンウォール作成	–	●	●
スラブ/水勾配作成	–	●	●
屋根作成	–	●	●
壁/スラブ/屋根スタイル(構成要素)	–	●	●
ドア/窓作成	–	●	●
階段/手摺/フェンス作成	–	●	●
プラグインオブジェクトスタイル	●	●	●
詳細図/投影図ビューポート	–	●	●
水平・垂直断面ビューポート	–	●	●
室内展開図ビューポート	–	–	●
データの可視化(デザインレイヤ/ビューポート)	–	●	●
ビューポートのリアルタイム編集	–	●	●
表題欄マネージャ	–	●	●
カスタマイズ可能なグラフィック凡例	–	●	●

建築・内装設計機能	F	S	D
BIMobjectツール	–	–	●
Revit取り込み・取り出し・参照	–	●	●
IFC取り込み・取り出し・参照	–	●	●
Solibriダイレクト接続	–	●	●

都市計画・ランドスケープデザイン機能	F	S	D
GeoTIFF対応のジオリファレンス	–	●	●
オンラインGISデータの利用	–	●	●
地形モデルの作成・編集・解析	–	–	●
地形モデルの造成・土量計算	–	–	●
ランドスケープエリア/生け垣	–	–	●
群葉の表現	–	–	●
道路/ガードレール作成	–	–	●
縁石、境界と枠	–	–	●
舗床の作成・位置合わせ・ドレープ	–	–	●
多機能の植栽ツール/既存樹木ツール	–	–	●
Laubwerkプラント	●	●	●
植栽添景ライブラリ	●	●	●
灌水システム	–	–	●

ステージ&ライティング計画機能	F	S	D
座席セクションレイアウト	–	●	●
パーテーションボール作成	–	●	●
イベント空間計画	–	●	●
ステージステップ/スロープ作成	–	●	●
柔軟な吊り元作成	–	●	●
概略図作成	–	●	●
トラス/ヒンジトラス/ホイスト/ブライダル作図	–	●	●
照明器具データ・配置・GDTF編集	–	●	●
多彩なフォーカス指定	–	●	●
DMXパッチ(照明器具のパッチとトラッキング)	–	●	●
柔軟な照明用番号付け	–	●	●
スピーカー配置	–	●	●
電源やケーブルシステムの作図	–	●	●
ビデオカメラ/ビデオスクリーン	–	●	●
インベントリと設備リスト	–	●	●
Showcase	–	●	●

ファイル互換一覧

		F	S	D
取り込み	DXF・DWG(R2.5〜2025)/DWF(4.2・5.5・6.0)/3D DWF(6.01)/DWFX(6.02)/イメージファイル(BMP・GIF・JPG・JPEG・JP2・PNG・TIFF・ICO・ECW・PCT・[Windowsのみ:WDP・DDS・EMF]・[Macのみ:SGI・TGA・EXR・PSD・ICNS・PBM・PGM・PPM・HDR])/PDF/ワークシート(TXT・CSV・DIF・SLK・XLS・XLSX)/スクリプト(TXT・VSS・VS・PY・PYC・XXT・MPC)/IGES(IGS・IGES)/OBJ/SAT/STEP(STP・STEP)/STL/Rhino 3DM(1〜7)/Parasolid X_T(9〜37)/Cinema 4Dテクスチャ(R13〜2024)/USD(usd/usda/usdc/usdz)/mtexturテクスチャ/Arrowayテクスチャ/HDRI(HDR・EXR・JPG・PNG)/Distributionファイル(IES)/MCD(7〜12)/VWX(2008〜2024)/Mosa Pattern/シンボル(DXF・DWG・IGES・OBJ/SAT・STEP・STL・Rhino 3DM・Parasolid X_T)/JW_CAD(JWW・JWS)	●	●	●
	IFC・IFCXML・IFCZIP(2x2・2x3・4)/Revit2011〜2025(RVT・RFA)/3DS/SketchUp(SKP 4〜2024)/点群(LAZ・LAS・PTS・E57・XYZ・PLY)/PartSpec(DXF・DWG・SAT・IGS)/隣接マトリックス(TXT・CSV)/BCF・BCFZIP/ジオリファレンスイメージ(BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD・ECW)/シンボル(3DS・SKP)	–	●	●
	Shape(SHP)/座標データ(TXT・CSV)	–	–	●
	照明器具情報(Lightwright5〜6)/MVR(1.6)/GDTF(1.2)	–	●	●
参照	DXF・DWG(R2.5〜2025)/DWF(4.2・5.5・6.0)/イメージファイル(BMP・GIF・JPG・JPEG・JP2・PNG・TIFF・ICO・ECW・[Windowsのみ:DDS]・[Macのみ:SGI・TGA・EXR・PSD・ICNS・PBM・PGM・PPM・HDR])/PDF/ワークシート(XLS・XLSX)/VWX(2025[レイヤ参照])	●	●	●
	IFC・IFCXML・IFCZIP(2x2・2x3・4)/Revit2011〜2025(RVT・RFA)/VWX(2025[デザインレイヤビューポート])	–	●	●
取り出し	DXF・DWG(R12〜2025)/DWF(4.2・5.5・6.0)/3D DWF(6.01)/DWFX(6.02)/EPSF(3.1)/HDRI/イメージファイル(BMP・GIF・JPG・JPEG・PNG・TIFF・HEIF[Windowsのみ:WDP・DDS・EMF]・[Macのみ:JP2・TGA・EXR・PSD・KTX・ASTC・PBM])/PDF(1.7)・PDF A-1b(1.4)・PDF A-2b(1.7)・PDF A-2u(1.7)・PDF A-3b(1.7)・PDF A-3u(1.7)・PDF A-4(2.0)・PDF A-4e(2.0)/スクリプト(TXT・PY・VSS・VS)/ワークシート(TXT・CSV・DIF・SLK・XLS・XLSX)/データベース(TXT・CSV・DIF・SLK)/Cinema 4D(2024)/USD(usd/usda/usdc)/COLLADA(DAE)/FBX/IGES(IGS・IGES 5.3)/OBJ/SAT/STEP(STP・STEP)/STL/Rhino 3DM/Parasolid X_T(9〜37)/Strata Vision/HDRI(HDR)/パノラマ(HTML)/VGX/アニメーション(MOV)/VWX(2020〜2024)/Unreal Datasmith(4.27)/JW_CAD(JWW)	●	●	●
	IFC・IFCXML・IFCZIP(2x3・4)/Revit2021〜2025(RVT・RFA)/地理空間情報(KML)/Webビュー(HTML)/3DS/3D PDF/ジオリファレンスイメージ(BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD)/BCF(v2.1・v3.0)・BCFZIP(v2.0)	–	●	●
	Shape(SHP)	–	–	●
	ASCIIテキスト(3.0)/照明器具情報(Lightwright5〜6)/ESC(Vision 4〜Vision2025)/MVR(1.6)	–	●	●

価格一覧(スタンドアロン版)

		Fundamentals	Spotlight	Design Suite
永続ライセンス	価格	393,800円(税込)	**523,600円(税込)**	676,500円(税込)
	型番	124271	**124274**	124275
Vectorworks Service Select バンドル※1	価格	435,600円(税込)	**553,300円(税込)**	709,500円(税込)
	型番	C124271	**C124274**	C124275
乗換版※1 (Service Select バンドル製品)	価格		**474,100円(税込)**	
	型番		**BC124274**	
年間サブスクリプションライセンス※1	価格	132,000円(税込)	**198,000円(税込)**	264,000円(税込)
	型番	SUBF30Y	**SUBS30Y**	SUBD30Y
月間サブスクリプションライセンス※2	価格	13,200円(税込)	**19,800円(税込)**	26,400円(税込)

		F→Spotlight	F→Design Suite	S→Design Suite
モジュール追加	価格	**129,800円(税込)**	282,700円(税込)	152,900円(税込)
	型番	**VRSR30**	VRCR30	SRCR30

※1 製品購入の際、ご購入先に専用申込書または専用申込書 兼 契約申込書のご提出が必要な製品です。また、Service Select バンドル製品は販売期間が通常製品と異なります。
※2 月間サブスクリプションは、直接ベクターワークスジャパンへの申し込みとなります。販売店/家電量販店経由ではお申し込みいただけません。

動作環境

最新の推奨動作環境は、弊社Webサイトにてご確認ください。

Vectorworks推奨動作環境
https://www.vectorworks.co.jp/Support/sysreq/vw2025.html

Vectorworks製品を導入する前に、ご使用のパソコン上で正常に動作するか評価版を使用して確認することをお薦めします。

Vectorworks評価版ダウンロード
https://www.vectorworks.co.jp/Vectorworks/demo_index.html

2025.01

ベクターワークスジャパン株式会社
https://www.vectorworks.co.jp

営業部
email(一般の方):market@vectorworks.co.jp
email(販売店):aa_sl-team@vectorworks.co.jp

Vectorworks Japan Store
https://store.vectorworks.co.jp

Vectorworks、Renderworks、Braceworks と ConnectCAD は Vectorworks,Inc. の登録商標です。SmartCursor と VectorScript は Vectorworks,Inc. の商標です。Vision は Vectorworks,Inc. の製品です。すべての権利は Vectorworks, Inc. が保有しています。Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac、macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。その他記載されている会社名および商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。使用しているイメージは Vectorworks Design Suite を使用し、一部、画像処理を行っているものが含まれています。製品の仕様、サービス内容等は予告なく変更することがあります。

Vectorworks Japan Co., Ltd. and its licensors. All rights reserved. Printed in Japan. 250106 AI

エンタテインメント業界を強力に支援

Vectorworks Spotlightは、高性能な2D/3D汎用作図機能と3Dビジュアライズ(テクスチャマッピング/レンダリング等)機能に加え、ステージプランニングやライティング計画に対応した先進的な舞台照明計画支援機能、さらには各種メーカー製のトラスや照明機材、音響機器等の豊富なデータライブラリを搭載したエンタテインメント業界向け製品です。

OT KUN | COURTESY OF LIVE LEGENDS

STAGE LIGHTING & STAGE PLANNING

ステージ・舞台照明計画支援機能

Vectorworks Spotlightの主な機能と特徴をご覧いただける動画です。

https://university.vectorworks.net/mod/overview/view.php?id=3914

基礎機能

インターフェイス

F A L S D

設計環境の利便性を高める機能が搭載されています。計画の軸に応じて図面を回転できる機能や、クラスやレイヤなどのファイル構造を一覧できるナビゲーションパレットによって、作業環境をすぐに切り替えることができます。

データの管理と可視化

F A L S D

柔軟性が設計作業とマッチすることで、ワークフローはさまざまな面でスムーズになります。データの可視化機能は、指定した条件に合致したオブジェクトを色分けして視覚的に分かりやすく確認ができるため、設定ミスを防ぎます。また、図面化に必要なさまざまな情報の表示にはデータタグが便利です。個別または自動的に複数のオブジェクトにタグ付けでき、時間を節約できます。

協働設計

F A L S D NEW

複数人で設計を進める場合、プロジェクト共有が有効な手段です。追加のソフトウエアやコストを必要とせず、共有設定をしたファイルをサーバーやVectorworks Cloud Servicesの共有フォルダに置くだけで開始できます。それぞれの状況を確認しながら、お互いの作業を干渉することなく協働設計を進めることが可能です。また、シンボルやハッチング、壁スタイルなど共通して使うリソースは、ワークグループ機能を使うことで一元管理でき、参照元のファイルを変更するだけで全員のリソースを更新することが可能です。バージョン2025では、Cloudドキュメントレビュワーによりvectorworksを所有していない人にも簡単に図面とコメントの共有ができるようになりました。

カスタマイズ可能なハイブリッドオブジェクトの2Dコンポーネント

F A L S D

3D環境での作業が多くなっている今、3DモデルやBIMモデルから図面を効率的に取り出す方法が求められています。ハイブリッドオブジェクトの2D表示を自由に設定できる機能が搭載されたことで、シンボルやプラグインオブジェクトの詳細度を完全にコントロールできます。どのようなハイブリッドオブジェクトでも、右クリックして編集画面に入るだけで、平面図や立面図、断面図に必要な図面表現を作図できます。

ファイル互換性

F A L S D UP

Fundamentalsでは対応していない多くのファイル形式の取り込み/取り出しが可能で、Revitや各CADソフト、3Dソフト、グラフィックソフトとの互換を実現します。
ファイルをVectorworksにドラッグ&ドロップするだけで、取り込み設定のダイアログが表示され、素早く作業に移ることができます。
バージョン2025からはRevit取り出しをCloudで実行することができるようになり時間を節約します。

設計環境

F A L S D

クリップキューブを使って、直感的に切断位置を決定して水平面や垂直面の断面図を取り出すことができます。取り出した立断面図は、ダブルクリックすることでオブジェクトを直接編集できます。平面のビューポートは、表示されているオブジェクトの情報をもとに色分けできるため、カラースキームなども容易に表示可能です。作成した図面はパブリッシュ機能により、PDFやイメージ、印刷などを手早く一括処理できます。

Vectorworks Spotlightの便利な拡張機能

イベント会場の作成と編集

F A L S D

大きさにかかわらずイベント空間全体のプランニングをする上で必要な機能が揃っています。ステージ、階段、スクリーン、座席など、イベント会場に必要な要素を2D、3D同時に作成することができます。また、インベントリと設備リストの機能を使用することで、ファイル内のすべてのSpotlightオブジェクトを、簡潔または詳細なレポートに統合できます。仮想パーツや描画していないアイテムもレポートに追加することが可能です。照明、音響、大道具など、業種を問わず活用できます。

ステージデザイン計画機能

F A L S D

野外コンサートやイベントホールで使うさまざまなステージを表現できます。高さ、幅、奥行きを設定したユニットの組み合わせによるシンプルなステージや、自由な形状を一から作図して作り上げる複雑なステージを2種類のツールで作成できます。電力計画パレットのプロパティタブと接続タブにより、モデル内のオブジェクトの選択と編集がより簡単に行えます。さらに、ケーブルパスに関連するすべてのケーブルをデータタグにレポートでき、効率的に図面を作成することが可能です。

複雑なデザインができるトラスツール

F A L S D UP

TOMCAT、James Thomas Engineering、Eurotrussなど国内外で使われているトラスメーカーのシンボルオブジェクトを搭載。トラスツールでは、一覧から選択して任意の箇所でワンクリックするだけで精確に複雑なデザインのトラスを組むことができます。ヒンジプレートを使用することでトラスを自由な角度に回転して連結でき、リアルな表現ができます。オリジナルのトラスは、トラスツールで箱型、三角形などの形状を設定し、縦横サイズや長さを任意のサイズで入力することができます。
バージョン2025では、トラスの連続配置や各コーナートラスの挿入方向をすばやく変更することができ、3Dビューでも直感的なデザインが可能となりました。

専用ツールによる劇場のプランニング機能

F A L S D

劇場のステージ上部にある照明や舞台美術など、さまざまな役割を持つバトンを、数値や役割を設定しながら作成できます。ストレートバトンのほか、コの字型や円弧のコーナーバトン、ラダー形状のバトンも作成が可能です。また、天井吊り点や構造材から吊り下げるリギングをホイストで連結することができます。ブライダルツールを使用すれば、ホイストを吊り下げワイヤーとして挿入することが可能で、吊り元とその下にあるトラスにスナップさせることで自動的に連結されます。

2D、3D表現が可能な豊富なライブラリ

F A L S D

Yamaha、L-Acoustics、Meyer Soundなど国内外で使われているスピーカーメーカーのシンボルオブジェクトを1,000種類以上搭載。また、コンサートでは不可欠となるピアノ、オーケストラ楽器をはじめ、ライブで使用するドラムセットや、照明、音響の制御卓のライブラリも多数収録。イベント空間のゾーンを区切るためのメタルフェンスや防護柵などは、野外フェスのイメージパースの作成時にも活用できます。

専門的な照明計画機能

F A L S D UP

国内メーカーをはじめ世界中で使われている4,000種類以上の照明器具(Lighting Device)を搭載。器具名・明るさ(ワット数)・重量・照射角度・フィールド角度があらかじめ設定され、吊りポジション・アドレス・カラー番号情報なども自由に追加できます。2D図面(仕込図)に必要な情報はラベル機能で表示・非表示が設定でき、DMXパッチコマンドでUniverseやChannelの割り当てや競合チェックができます。
バージョン2025では、照明器具の複数配置や回転配置が可能となり、吊り元へスムーズに接続できます。また、PanやTiltのパラメータを使用してフォーカスを自由にコントロールすることが可能です。

Showcase(プレビジュアライゼーション)

F A L S D NEW

リアルタイムのプレビジュアライゼーションがVectorworks内で直接利用できるようになり、照明機器の直感的なライブコントロールが可能になりました。アプリケーションを離れることなくショーのテストランが行えます。数え切れないほどの照明とシーンの可能性を探り、プレビジュアライゼーションに基づいて実験、編集、調整を行って満足のいく結果を得ることができます。

ビジュアライザーとの連携

F A L S D UP

Vectorworksで作成した3DモデルをDXF、C4D、3DSなどに変換でき、業界で使われている各種ビジュアライザーで利用可能です。また、業界最先端の共通ファイルフォーマットMVRをサポートしているため、さまざまなビジュアライザーとGrandMA3などのコンソールとでデータ互換ができます。バージョン2025では、Vectorworks内から直接GDTF-Shareにアクセスして、GDTFファイルを一度の操作でダウンロードおよびインポートできます。

機能を搭載している製品を各プロダクトマークで表記しています。グレーのマークは、同機能が搭載されていない製品です。

F Fundamentals　A Architect　L Landmark　S Spotlight　D Design Suite